2018 年 7 月吉日

関係企業・団体各位

Code4Lib JAPAN カンファレンス 2018
ご協賛のお願い

Code4Lib JAPAN カンファレンス 2018
実行委員会

Code4Lib（code for libraries）は、図書館やアーカイブ、ミュージアムなどに関わるさまざまな人々（ライブラリアン、デザイナー、ハッカー、アーキテクト、etc.）が自発的に集い、技術を通じてさまざまな課題に取り組むという世界的なコミュニティです。Code4Lib JAPAN は、Code4Lib のムーブメントを日本にも広げていくことを目指して結成され、2013 年からは年 1 回のカンファレンスを開催しています。

Code4Lib JAPAN カンファレンスは図書館と技術、Web、IT をむすぶ、図書館員や技術者、その他すべての関係者が集い、アイデアやツールを紹介しあい、先進的な試みを共有し、関係者が出会い、つながるイベントです。2013 年の第 1 回開催（於 南三陸町）を皮切りに、昨年度は熊本において第 5 回の Code4Lib JAPAN カンファレンスを開催しました。本年度は、来る 2018 年 9 月 1 日（土）～9 月 2 日（日）の 2 日間、長野にて「Code4Lib JAPAN カンファレンス 2018」を開催いたします。

概要

名　　称 ： Code4Lib JAPAN カンファレンス 2018
開 催 日 ： 2018 年 9 月 1 日（土）～9 月 2 日（日）
会　　場 ： 県立長野図書館（長野県長野市若里 1-1-4）
主　　催 ： Code4Lib JAPAN
共　　催 ： 県立長野図書館
協　　賛 ： （株）隼斗, Project Next-L　他、募集中
後　　援 ： 募集中

今年度は、初等中等教育における情報やプログラミングに関する教育にかかわっている兼宗進氏（大阪電気通信大学）、「寺社資料の電子化・共有による新たな研究の展望と課題」として渡邉匡一氏（信州大学）の 2 名に基調講演を行っていただきます。個別発表は「口頭発表（ロング発表）」「ライトニングトーク」の 2 種類あり、口頭発表は事前公募としプログラム委員による審査制とし、発表内容は事例報告、実践報告、研究発表、アイデア共有等の他、自由な発想による発表、議論を行います。

このカンファレンスでは、参加者同士の交流を目的の一つとするため、懇親会や Facebook イベントページによる交流も予定しております。

協賛金募集要項

協 賛 金 ： 1 口…5 万円（税込）

協賛特典 ： （1）プレカンファレンスにおけるチュートリアル実施枠のご提供（希望時）
（2）会場内 2 席優先確保
（3）貴社・貴団体名とロゴの掲載
（当カンファレンス web サイト http://wiki.code4lib.jp/wiki/C4ljp2018 、各種配布物）
（4）参加者への貴社・貴団体パンフレット等の配布（入場時）

お振込先 ： 銀行：三菱 UFJ 銀行 横浜支店 （店番：480）
口座：普通 3085756
口座名：Code4lib JAPAN 準備会 事務局長 岡本真
※振込手数料はご負担ください

Code4Lib JAPAN カンファレンス 2018 実行委員会

朝倉久美	県立長野図書館
畔上友里	県立長野図書館
天野絵里子	京都大学
有賀毅	有限会社フジクラフト
江草由佳	国立教育政策研究所
大向一輝	国立情報学研究所
岡崎有彩	アカデミック・リソース・ガイド（株）
岡本真	アカデミック・リソース・ガイド（株）
小澤多美子	県立長野図書館
加藤文彦	国立情報学研究所
川上努	G-Links
清田陽司	（株）LIFULL
阪口哲男	筑波大学
高久雅生	筑波大学
田辺浩介	物質・材料研究機構
常川真央	千葉大学
中村覚	東京大学
林賢紀	国際農林水産業研究センター
林水紀	農業・食品産業技術総合研究機構
日向良和	都留文科大学
平賀研也	県立長野図書館
ふじたまさえ	（株）カーリル， アカデミック・リソース・ガイド（株）
宮田和樹	アカデミック・リソース・ガイド（株）
目黒幸恵	中越図書委員会
森いづみ	信州大学附属図書館
吉本龍司	（株）カーリル
李明喜	アカデミック・リソース・ガイド（株）

※50 音順

お問い合わせ

Code4Lib JAPAN 事務局 担当：川上 Mail：office@code4lib.jp
〒231-0012 神奈川県横浜市中区相生町 3-61 泰生ビル さくら WORKS<関内>408
アカデミック・リソース・ガイド（株） 内